

まっちゃんぐ

# 街 ing いばらき NEWS

No.262

2024年

12月号

(毎月25日発行)

長谷川誠子

## 11月例会 議事録

日時： 令和6年11月7日(木) 14:00~16:00

場所： 川本本店

出席：9名 川本 阪田 阪田 笹嶋 杉田 南野 長谷川 牧 吉田

- 1 10月22日(火)に日本銀行大阪支店を見学しました。参加者11名 阪田 阪田悦子 笹嶋 杉田 鈴木 中村 南野 松岡 牧 吉田 吉田洋子 当日の記事を2~3ページに掲載しています。
- 2 10月26日(土)に安威川ダムを見学しました。参加者5名 阪田 杉田 鈴木 清野 中村 当日の記事を4~5ページに掲載しています。
- 3 11月26日(火)に神戸市の相楽園周辺を訪ねます。参加者14名 川本 阪田 阪田悦子 笹嶋 杉田 鈴木 清野 谷木 中村 南野 長谷川 松岡 牧 吉田 昼食会場は三宮の郷土料理 9時30分阪急茨木市駅集合。
- 4 来年2月に新年会として摂津富田の酒蔵清鶴の見学を予定しています。日程2月8日(土) 6ページに案内を掲載しています。締切り11月25日(月) 夕食会場の「幸蔵(こうぞう)」が超人気店のため、2か月前の予約が必要になっています。
- 5 来年3月以降の街歩きの候補地 梅田の「うめきた公園」昼食はKITTE 大阪 兵庫県高砂 レトロな大阪市福島区 ガイド付きの伊丹市 を候補とする。
- 6 4月にお花見を実施します。候補地を12月の例会で持ち寄っていただきたいです。
- 7 今後の例会実施日 12/5(木) 1月なし 2月なし 3/6(木) 4月なし 5/8(木)
- 8 昨年11月26日にオープンしたおにクルで、1周年のイベントが行われています。

以上



# 伝統の建物と人気の味を満喫

## 日本銀行大阪支店を訪ねて

実施日 2024年10月22日(火)

参加者 11名 阪田 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 中村 南野 牧 松岡 吉田 吉田

### 当日の様子

日本銀行大阪支店は、中之島にある歴史的な建築物です。120年前にベルギー国立銀行をモデルに建てられました。コロナ以前から日本銀行見学の企画はあったのですが、今回ようやく実現しました。日本銀行職員の方の解説で館内を見て回り、名建築の魅力を堪能しました。

昼食は中之島中央公会堂の前にあるGARB weeks(ガープウィークス)。川沿いにある人気のイタリアンレストランで、当日も行列ができていました。

### 見学予約のエピソード

日本銀行大阪支店の見学申し込みは90日前の深夜0時からネットで受け付けています。見学できる日は、火・水・木曜日の午前と午後、1回の定員は15名。人気は高くすぐ満員になります。見学者の氏名は事前に登録をし、当日の参加者は身分証明書の提示が必要です。見学の際には金属探知機での持ち物検査もあります。ここまで厳密に検査をする建物は、そうそう経験できるものではありません。見学日を予約したのは90日前の7月でした。日本銀行は7月3日に、新しい紙幣の発行を開始していました。20年ぶりのことです。1万円札は渋沢栄一。発行直後は珍しかったのですが、見学できた3か月後には出回っていました。次回新札に切り替わるのは、20年後の2044年。長生きしましょうね。

### 参加者の感想

- 外からしか見られなかった日本銀行の内部を見学できて念願がかないました。
- ガイドさんのおかげで、建物の見どころがよく分かりました。
- 一目で明治の建築と分かる外観、豪華な内部の作り。よく保存できていますね。
- 中之島のリバーサイドでイタリアン、最高です。
- 個人ではなかなか行けない見学会に参加できてよかったです。



見学当日は、ビデオで日本銀行の役割を勉強しました。日本銀行はお札(日本銀行券)の発行・流通・管理を行っています。1億円の札束見本を持ってみる体験ができました。



御堂筋側ではなく、側面での記念写真です。丸柱と重厚な装飾がなされています。明治の姿が見事に保存されていました。



「ガーブウィークス」です。ガーブとは「英語で創造」という意味があります。中之島は、川と一体となる水上公園の整備を完了しています。最後の課題が「食」の充実でした。そこにオープンしたのが「ガーブウィークス」。2010年のことです。現在では若い層を含めて、それまでの人の流れを変える存在になっています。当日のイタリアン料理、雰囲気もおしゃれで、普段は味わえない食事を楽しみました。

## 安威川ダムを見学

# 新たな名所が茨木に

実施日 2024年10月26日(土)

参加者 阪田 杉田 鈴木 清野 中村 計5名

茨木市の北半分は山間地。この茨木市北部地域は親しみをこめて「いばきた」と呼ばれています。ここでは地域に残る寺社、棚田、清流に触れることができます。58年前の昭和42年に北摂豪雨災害が起こり、茨木市内は大きな被害を受けました。この災害をきっかけに、この地域にダム構想が立案され、令和5年にダム管理の運用が開始されました。ダム完成に伴い、この地域は「ダムパークいばきた」と名付けられ茨木市の新名所になっています。今回、この地域一帯を散策し整備が進む現状を見学しました。案内をしてくださいました杉田さんと清野さんに厚くお礼申し上げます。

「ダムパークいばきた」は安威川ダムを中心とし、広大な自然環境を活かした公園です。後方では歩行者専用のつり橋の建設が進んでいます。

橋の上から湖面に向かってのバンジージャンプも計画されており、来年春の完成を目指しています。「バンジーbungey」は英語のニュージーランド方言で「ゴムひも」のことです。



つり橋の建設に携わっている工事関係者の方から説明を受けました。歩行者専用のつり橋としては、日本最長で420メートルの長さになります。完成したあとに、もう一度来てください、とのことでした。

当日は「ダムパークいばきた」  
フェスティバルが開催され、多  
くの方が訪れていました。



ダム湖の堤防で、偶然、福岡市  
長に会いました。福岡市長は昨  
年10月5日に街ingの例会に  
ご参加いただきました。1年後  
にダムができるので、ぜひ行っ  
てほしいと言われていました。  
1年後にダムを見学し、その日  
に福岡市長と記念写真をとる  
ことになるとは。すごい。

大門寺の境内です。大門  
寺は紅葉の名所として  
有名なお寺です。ダム建  
設に伴い、移転新築が進  
んでいました。



# 酒蔵のある寺内町・摂津富田郷散策

令和7年2月8日(土)

水先案内人: 牧 彰(会員)

池田、伊丹と並び「北摂三銘酒」の一つに数えられ、地酒の名産地として知られる。古くから寺内町として栄えた富田では、江戸初期から阿武山山系から流れる清水と、地元で育まれた良質の酒米、丹後・丹波からの農閑期の労働力などの好条件の下に酒造りが盛んに行われ、その品質の高い銘酒の名声は、遠く江戸にまで聞こえていたといわれる。最盛期の明暦年間(1655～1658)には、24軒もの造り酒屋が軒を連ね、8000石余りを醸造していた。

現在は、「清鶴酒造」と「寿酒造」の2軒の造り酒屋が残るばかりだが、伝統ある地酒の風味は脈々と確実に受け継がれている。富田の町を歩けば、新酒の完成を記す杉玉を吊した町家や趣ある酒蔵が観られ、往時の風情を感じながらの散策を楽しむことができる。

「高槻市観光協会パンフレット」より



普門寺方丈



清鶴酒造

## ■ 普門寺

国の名勝庭園や重文指定の方丈(本堂)など、数多貴重な文化財を残す禅宗の名刹。14世紀末の創建と伝える。一時は、室町幕府管領・細川晴元や14代将軍・足利義栄も滞在し、普門寺城とも呼ばれた。

## ■ 慶瑞寺

持統天皇8年(694)に僧道昭が創建と伝える黄檗宗・萬福寺の末寺。境内には、後水尾法皇の菫や仏舎利を納めた聖菫塔がある。

## ■ 教行寺

寺内町起源の浄土真宗寺院。蓮如が布教活動の拠点とした富田道場による。後に親鸞『教行信証』を写経したことから、教行寺と呼ばれる。

## ■ 清鶴酒造

甘・酸・苦・渋・辛の五味調和。五感を駆使して醸し出す酒……。江戸でも知られる存在であった大富豪・紅屋の伝統と志を継ぐ造り酒屋。

◇ 参集地: 阪急「総持寺」駅 13:00 昼食は済ませてお越しく下さい。飛び入り参加歓迎。

雨天決行 歩行距離約4km

◇ 順 路: 阪急「総持寺」駅～慶瑞寺～大宅壮一顕彰碑～普門寺(13:45～14:30)  
～三輪神社～教行寺～清鶴酒造(14:45～16:30)～本照寺～清蓮寺～阪急「富田」駅・JR「摂津富田」駅(17:00時頃解散)

◇ 拝観料: < 普門寺 > 500円

◇ 蔵開き: < 清鶴酒造 > 約2,000円(見学・試飲・お土産など)

◇ 二次会: < 幸蔵本店 約5000円 > 17:10より凡そ2時間 ☎050-5869-9512  
テレビ大阪“おとな旅 あるき旅”の海鮮居酒屋(茨木中央市場より直送)

◇ 定 員: 12名程度 11月25日(月)締切り

◇ 申込先: 「街ing いばらき」代表・阪田 浩(080-1436-9881)

Tel & Fax / 072-627-3480 [E-mailbarakisakata@crux.ocn.ne.jp](mailto:E-mailbarakisakata@crux.ocn.ne.jp)

※本会行事は、自由参加です。不測の事故・傷害などは、自己責任でご対応ください。



## 18÷0=? 物議を醸した小3の宿題

杉田宗三

ネット上で下記の投稿が話題となっていました。

物議をかもしたのは、小学校の算数ドリルの一ページ。小学校3年生レベルのごく普通の割り算問題に混じって「 $18 \div 0$ 」という問題があり、これに対して、投稿者のお子さんが「答えなし」と回答したところ、先生はバツをつけた上に「正しい答えは0」と書き直したのです。

数学において「0で割る」行為は、認められていません。試しに、お手持ちの電卓や、スマートフォンで「 $18 \div 0$ 」を試してみてください。きっと「エラー」と出るはずです。小学校は、誤ったことを教えてはいけいはず。それに、教員側は仮にも大学教育までを修了してきているはずなのに、正しい答えである「答えなし」にバツをつけただけではなく、「 $18 \div 0 = 0$ 」と初歩的かつ致命的なミスをしてしまった。これについて、採点した先生のうかつさや、無知さをたたく人が急増しました。

この件について投稿者は、東大生30人にインタビューを実施し、主な声を纏めています。

- ・意外と多かったのが、「どっちでもいい」とする声。その理由としては、小学校の間は、とりあえず計算の能力を身につけたり、正しい順序で計算するルールを覚えたりすることが大事。確かに**ゼロ除算**はNGだが、そういった細かいことは中学校や高校に上がってからもなんとかなる。
- ・「小学生にとっては難しすぎるから、いったんゼロにしておきましょう」ならわかるが、「答えなし」にバツをつける理由にはならない。
- ・「 $18 \div 0$ 」の文字列に対して、気持ち悪さを持つようになることが、数の暗黙知を育てることにつながると思う。特殊例と一般的な計算式を同列に並べてしまうことが問題であって、教員側の知識の整理がついていないのではないか。

お孫さんから算数の質問を受けたことはないですか？ 低学年の算数は使えない数式があるので教えるのは難しい。また、感化され易い年ごろでもあり、本質を教えなければならい難しさがあります。小学校の先生は全科目を担当するのでしょうし大変ですね。

## 次回のイベント

街歩き 11月26日(火) 神戸相楽園とレトロ口建築 阪急茨木市駅9時30分集合

### —— 次回『街ing いばらき』例会のご案内 ——

日時： 令和6年12月5日(木) 14:00~16:00

場所： 川本本店 茨木市上泉町6-29

- 議題： 1. 11月26日(火)の神戸相楽園周辺散策  
2. 2月8日(土) 富田の酒蔵見学  
3. 4月のお花見 他

## 『街ing いばらき』とは？

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年5回程度の街歩きを行っています。

参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。

とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。

入会金 1,000円 会費 年間2,000円(一か月170円)



### « 編集後記 »

- 10/22の日本銀行見学と10/26の安威川ダム散策が終了しました。11/26には神戸相楽園で紅葉狩りを楽しめます。
- 年が明けると2/8(土)に富田の酒蔵を訪ねます。伝統ある地酒の風味を楽しみましょう。夕食は「幸蔵」予約しないと入れない高槻随一の海鮮料理店です。ぜひご参加を。
- 街ingの行事は任意・自由参加です。事故・傷害などについては、自己責任で対応ください。街ingでは事故に対して、一切の責任を負いません。

### « 編集・発行 »

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目10-22

Tel/Fax 072-627-3480 e-mail: ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

街ing ホームページ : <http://wwa.machiing-ibarakiki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはのぞいてみてください。

2024年11月現在での訪問者は10,350 <前月比20の増加> となっています。

